

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：中村～竹淵線）整備事業						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	児湯郡新富町大字新田						
補助事業の成果の目標	<p>町道中村～竹淵線は、中村地区と竹淵地区の両集落を結ぶ生活道路であり、一ツ瀬川左岸堤防を経て隣接の宮崎市へ渡る一ツ瀬橋に通じているため交通量が多い。しかし、現況車道幅員が約2.4m～3.8mと狭隘な上、路上に電柱が設置されているため車両の離合が困難であり、さらに、既設側溝が舗装面より高いため集水能力が低く、通行に支障をきたしている。</p> <p>このため、改良拡幅工事（幅員W=4.00m）を実施することで、道路走行性の改善及び道路排水の改善を行い地域住民の生活基盤整備を図る。</p>						
補助事業の内容	道路改良拡幅工事 L=312.7m						
補助事業の始期及び終期	平成28年度～令和2年度						
事業費及び交付金額		平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	計
	事業費	円 5,940,000	円 5,515,000	円 1,548,141	円 30,425,809	円 22,638,808	円 66,067,758
	交付金額	円 5,940,000	円 5,515,000	円 1,450,000	円 28,000,000	円 22,000,000	円 62,905,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>全区間の改良工事後に車両通行による現地確認を実施し、走行性等の改善が図られたことを確認するとともに、地域住民へのヒアリングを実施した結果、「既設側溝の不具合や路上の電柱等の影響、狭隘な部分などが解消され安全に通行できる」などの声も聞かれ、事業目標に対する成果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、地域住民説明会の際に本事業の内容とともに調整交付金を活用した事業である旨の説明を行い、さらに工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（防衛省）であることを明記し周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（交通施設：江梅瀬～西田線）整備事業						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	児湯郡新富町大字下富田						
補助事業の成果の目標	町道江梅瀬～西田線の沿線には指定緊急避難所があり、地域住民の重要な避難道路となっているが、現在の道路は、平均幅員が約4.0mと狭隘なため車両の離合が困難であり、また、避難時の歩行者の安全確保もできず大変危険な状況である。 このため、歩道を新設することで、道路の走行性の改善と歩行者の安全確保を図ることを目標とする。						
補助事業の内容	道路改良工事(歩道新設) L=372.0m						
補助事業の始期及び終期	平成30年度～令和2年度						
事業費及び交付金額		平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度			計
	事業費	円 4,785,000	円 25,128,488	円 27,716,112	円	円	円 57,629,600
	交付金額	円 4,700,000	円 24,979,000	円 27,000,000			円 56,679,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>全区間の改良工事後に車両通行による現地確認を実施し、走行性の改善や歩行空間の確保が図られたことを確認するとともに、利用者及び近隣住民にヒヤリングを行った結果、「歩道が整備されたことから歩行者の安全も確保された」、「今後避難の際の安全が確保される」、「農耕車と車両の離合が容易になった」などの意見も寄せられ、事業目標に対する成果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、地域住民説明会の際に本事業の内容とともに調整交付金を活用した事業である旨の説明を行い、さらに工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを明記し周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（環境衛生施設：大和地区排水路）整備事業						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	児湯郡新富町大字新田						
補助事業の成果の目標	<p>大和地区排水路は、地域住民の生活環境の維持に重要な排水路であるが、排水断面が小さく勾配も緩いため、排水が常時水路に滞留し、臭気等で地域住民の生活に支障をきたしている。また、豪雨時には当排水路上流の田畑への溢水がみられ苦情が寄せられている。</p> <p>このため、排水路整備工事を実施し、排水状況の改善を図り地域住民の生活基盤の整備を図る。</p>						
補助事業の内容	排水路整備工事 L=210.0m						
補助事業の始期及び終期	令和元年度～令和2年度						
事業費及び交付金額		令和 元年度	令和 2年度				計
	事業費	円 10,007,658	円 17,187,151	円	円	円	円 27,194,809
	交付金額	9,329,000	16,910,000				26,239,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>大和地区排水路の整備により、大雨時の排水や水路の水の常時滞留が改善し、地域住民の環境衛生の向上が図られ、また、全区間の排水路整備工事の事業完了後に、地域住民へヒアリングを実施したところ「排水路勾配が解消され、常時滞留していた生活排水・土砂も無くなり、生活が大変快適になった」との意見も寄せられ、事業目標に対する成果が確認できた。</p> <p>地域住民への周知については、工事施工時に設置する工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを明記し事業の周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（環境衛生施設：塚原地区排水路）整備事業						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	児湯郡新富町大字新田						
補助事業の成果の目標	<p>塚原地区排水路は、地域住民の生活環境の維持に重要な排水路であるが、排水断面が小さいため、豪雨時には当排水路上流の宅地への溢水や床下浸水等、被害が起こっている状況である。</p> <p>このため、排水路整備工事を実施し、排水状況の改善を図り地域住民の生活基盤の整備を図る。</p>						
補助事業の内容	排水路整備工事 L=168.0m						
補助事業の始期及び終期	令和元年度～令和2年度						
事業費及び交付金額		令和 元年度	令和 2年度				計
	事業費	円 10,986,996	円 57,648,367	円	円	円	円 68,635,363
	交付金額	円 10,830,000	円 57,417,000				円 68,247,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施により断面や勾配が改善し、大雨時に現地での目視確認を行ったところ、滞りなく排水している状況が確認され、また、排水路工事の完了後、地域住民へヒアリングを実施したところ「大雨時は水が溢れて怖かったが水路が新しくなって安心した」との意見も寄せられ、事業目標に対する成果が確認できた。</p> <p>地域住民への周知については、工事施工時に設置する工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを明記し、事業の周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（環境衛生施設：ホイルローダー）整備事業						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	児湯郡新富町大字新田21233-1						
補助事業の成果の目標	<p>現在、町がごみ処理現場で使用するホイルローダーは、昭和62年12月に登録を行ったもので導入から約32年が経過し、ギヤの稼働不良やエンジンの不調及び座席シートの破損など車両の劣化・老朽化が見られるほか、施設に対し車両が大きいなど作業効率の面からも支障がみられる。</p> <p>このようなことから、老朽化したホイルローダーを更新し、今後も安定的にごみ処理を行い町民の衛生的な生活環境の保持に寄与することを目標とする。</p>						
補助事業の内容	物件購入 ホイルローダー 1台						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和 2年度					計
	事業費	円 6,930,000	円	円	円	円	円 6,930,000
	交付金額	円 6,930,000					円 6,930,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>ホイルローダーの更新後、車両を操作する作業員に聞き取りを行ったところ「車両がコンパクトになり狭い場内での操作性が向上し、7時間を要した作業が5～6時間ほどで完了する等作業時間の短縮が見られた。」「運転席にバックモニターを設置することで作業中の後方視野が向上し、作業時の周囲の安全確保に繋がった。」「エアコンが装備されて作業員の熱中症対策にも繋がった。」などの回答を得られ、ホイルローダーを更新したことで、作業効率等の向上が図られ、安定的なごみ処理と町民の衛生的な生活環境の保持に寄与できていることを確認した。</p> <p>地域住民への周知については、車両アーム部に「令和2年度特定防衛施設周辺整備調整交付金」事業であることを明記するとともに、町のホームページ及び広報誌(令和3年6月25号)で周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（環境衛生施設：防犯灯設置工事）整備事業						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	児湯郡新富町						
補助事業の成果の目標	既設灯のLED防犯灯への取替及び地域住民からの要望を踏まえたLED防犯灯の増設を計画的に進め、町内全域の犯罪や事故を抑止し、安全で安心なまちづくりと住民生活における利便性の向上を図る。						
補助事業の内容	防犯灯新設・取替（新設8箇所 改修108箇所）						
補助事業の始期及び終期	平成28年度～令和2年度						
事業費及び交付金額		平成29年度まで	平成30年度	令和元年度	令和2年度		計
	事業費	円 12,416,036	円 1,298,836	円 2,805,000	円 4,814,235	円	円 21,334,107
	交付金額	12,150,000	1,296,000	2,600,000	4,750,000		20,796,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>防犯灯の新設・取替後、夜間における視認性や照度などに問題がないことを現地調査で確認するとともに、近隣住民への聞き取りを行ったところ、新設箇所は「児童・生徒の帰宅時における安全確保に有効である。」という意見が、改修箇所では「以前より明るくなり、夜間歩行の安全が確保され、防犯上も有効」という意見も寄せられ、事業の目標に対する成果が確認できた。</p> <p>地域住民への周知については、鋼管柱に貼付するラベルへの記載や町の広報誌及び町のホームページに特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを掲載し住民へ周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設（教育文化施設：学校給食備品更新）整備事業						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	児湯郡新富町大字富田東1丁目70番地ほか						
補助事業の成果の目標	<p>現在、富田小学校、富田中学校及び新田中学校の牛乳保冷庫並びに新田小学校給食調理場の冷凍庫に使用されているR-22冷媒は、モントリオール議定書の定めにより2020年に全廃となるため、今後、これらの機器が故障した場合は、冷媒が入手困難になるため学校給食の安定供給への影響が危惧される。</p> <p>このことから、牛乳保冷庫3台及び冷凍庫2台を更新し、児童生徒の心身の健全な発達に重要な役割を担う学校給食の安定した供給の保持を図ることを目標とする。</p>						
補助事業の内容	物件購入 牛乳保冷庫3台 冷凍庫2台						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和 2年度					計
	事業費	円 5,266,800	円	円	円	円	円 5,266,800
	交付金額	円 5,266,000					円 5,266,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>牛乳保冷庫3台及び冷凍庫2台を更新したことで長期間の保守が可能となり、安定した学校給食の提供の保持に寄与し、また、事業の完了後、利用する調理員、学校教諭及び栄養教諭等から意見等を聴取したところ「温度がデジタルで表示されるようになったため、温度管理が容易になった」との声も聞かれ、事業の目標に対する成果を確認できた。</p> <p>地域住民への周知については、町ホームページにおいて特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で整備した旨を掲載し、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共施設（教育文化施設：富田小学校講堂備品購入）整備事業						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	児湯郡新富町富田東一丁目70番地						
補助事業の成果の目標	<p>学校の講堂では、各教科の指導及び学校行事など、児童の教育に不可欠な教育活動が数多く行われる。</p> <p>現在建設中の富田小学校講堂にこれらの教育活動に必要なひな壇や演台等の備品を整備することで、児童の教育環境の向上を図る。</p>						
補助事業の内容	物件購入 講堂備品一式						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和 2年度					計
	事業費	円 3,602,830	円	円	円	円	円 3,602,830
	交付金額	円 3,602,000					円 3,602,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>建設された富田小学校の講堂にひな壇や演台等の備品を整備することで、児童の教育環境の向上に加え、備品が新調されたことによる児童の物を大切に使う意識の醸成にも寄与でき、また、事業完了後、富田小学校の教職員から意見等を聴取したところ、「卒業式、入学式及びその他の式典に効果的に活用できた」との声も聞かれ、事業の目標に対する成果を確認できた。</p> <p>地域住民への周知については、町ホームページにおいて特定防衛施設周辺調整交付金事業で整備した旨を掲載し、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共施設（消防に関する施設：第15部消防機械倉庫・建築工事）整備事業						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	児湯郡新富町大字日置						
補助事業の成果の目標	<p>第15部消防機械倉庫は、昭和59年（築36年）に建築され、消防団第15部の活動拠点として利用されているが、錆や腐食など施設の老朽化による安全性や気密性の低下など施設利用時の不具合がみられる。</p> <p>これらのことから、不具合を解消し、消防防災拠点として地区住民の安心安全を確保するため消防機械倉庫の建替整備を実施する。</p>						
補助事業の内容	消防機械倉庫 鉄骨2階建 120㎡						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和 2年度					計
	事業費	円 33,569,800	円	円	円	円	円 33,569,800
	交付金額	33,000,000					33,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>消防機械倉庫の建替整備を行ったことで、既存施設でみられた安全性・気密性の低下等の不具合が解消されたほか、利便性の向上も現地で確認できており、また、事業の完了後、本倉庫を利用する消防団員へアンケート調査を実施したところ、「スペースが広がったことから消防器具の保管・管理がしやすくなった」等の意見も得られ、地区住民の安心安全を確保するための消防防災拠点を整備することができた。</p> <p>地域住民への周知については、消防機械倉庫の外壁に「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」で整備した旨を表示するとともに、町広報誌に同様の主旨を掲載し地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共施設（消防に関する施設：災害時等照明設備更新）整備事業						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	児湯郡新富町大字上富田7291						
補助事業の成果の目標	<p>消防団は日頃から、大規模災害等の発生を想定し、消火活動、安全避難誘導、効率的な物資搬入等のための訓練を町庁舎敷地も活用し実施しているが、庁舎屋上に設置されている災害時等照明器具は、照度が低く、照らす範囲も狭いため、消防団の夜間訓練の際に支障をきたしている。訓練を行う消防団員にとって、夜間でも路面状況や白線等の状況が分かることは非常に重要であり、十分な照明設備がない中での訓練は、怪我等の危険性が高く、安全対策に苦慮している。</p> <p>このため、災害時等照明設備を更新し、消防団の夜間訓練及び大規模災害時における防災拠点としての環境の向上を図る。</p>						
補助事業の内容	照明設備更新 LED投光器 5台						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和 2年度					計
	事業費	円 3,080,000	円	円	円	円	円 3,080,000
	交付金額	3,080,000					3,080,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>事業完了後の現地確認において、夜間訓練等に必要な照度が確保されていることを確認しており、また、事業完了後に消防団員へアンケート調査を実施したところ、「点灯までの時間が短縮され、照射範囲が広がった」、「訓練がしやすくなった」等の回答も得られており、事業の目標に対する成果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、照明器具及びスイッチ部に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業と記載したほか、町広報誌に、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で整備した旨を掲載した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連特定事業（防災に関する事業：防災資機材整備事業）						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	児湯郡新富町						
補助事業の成果の目標	自主防災組織に防災資機材を整備することで、災害発生時の住民による初期活動と、避難所運営を支援する。						
補助事業の内容	物件購入 防災資機材 一式						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和 2年度					計
	事業費	円 2,813,316	円	円	円	円	円 2,813,316
	交付金額	2,813,000					2,813,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施により、自主防災組織の各種活動の支援に寄与することができ、また、事業終了後に住民に対する防災講習で理解度のヒアリングを行った結果、「資機材を実際に見ての講習で、現実味が湧いて理解が深まった」等の意見が得られ、自主防災組織の災害発生時の初期活動と、避難所運営についての理解度が深まったことが確認できた。</p> <p>地域住民への周知については、防災資機材に貼付するラベルに「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」と記載するとともに、町広報誌に防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により防災資機材を整備した旨を掲載し周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連特定事業（通信に関する事業：新富町有線ラジオ放送施設運営基金）							
補助事業者名	新富町長							
実施場所	児湯郡新富町内全域							
補助事業の成果の目標	<p>新富町の有線ラジオ放送施設は、迅速かつ正確に災害時等の緊急情報や行政情報を地域住民等に提供するために整備し定期的に保守点検等の維持管理を行いながら運用している。</p> <p>このため、新富町有線ラジオ放送施設運営基金を設置し、有線ラジオ放送施設の維持運営費用に充て、地域住民への緊急時情報や行政情報の安定的な提供が維持されることを目標とする。</p>							
補助事業の内容	IP告知システム運用、保守、サーバハウジング料、IP通信網サービス利用料等の費用負担							
補助事業の始期及び終期	平成26年度～令和5年度							
事業費及び交付金額		平成28年度まで	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	計	
	事業費	円 49,268,000	円 20,203,000	円 20,201,000	円 20,346,000	円 20,684,730	円 130,702,730	
	基金造成額	交付金額	124,713,000	25,791,000	10,713,000	0	0	161,217,000
		市町村費等	0	0	0	0	0	0
		運用益	161,104	85,700	72,349	53,186	34,728	407,067
		計	124,874,104	25,876,700	10,785,349	53,186	34,728	161,624,067
	基金処分額	49,268,000	20,203,000	20,201,000	20,346,000	20,684,000	130,702,000	
	基金残額	75,606,104	81,279,804	71,864,153	51,571,339	30,922,067		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>新富町有線ラジオ放送施設運営基金により有線ラジオ放送施設を適切に運用することで、地域住民へ緊急情報や行政情報を安定的に提供することができ、また、IP告知システムの管理、戸別の機器故障への対応等の作業記録（令和2年度：252件）から障害等に対し迅速かつ適切に処置されたことも確認できており、事業の目標に対する成果が確認できた。</p> <p>地域住民への周知については、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（防衛省）により実施されている旨を町広報誌及び町のホームページに掲載をすることで周知を図った。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：新富町学校教育振興基金）							
補助事業者名	新富町長							
実施場所	児湯郡新富町							
補助事業の成果の目標	<p>本町では、小中学校の児童生徒により良い学校生活と充実した教育環境の提供を図る取り組みを行っている。</p> <p>このことから、新富町学校教育振興基金を設置し、小中学校におけるALT(外国語指導助手)の巡回指導、小中学校の担当教員と連携し児童生徒を指導する少人数指導等教員及び特別支援員を配置することで、継続的かつ安定的に児童生徒のより良い学校生活と教育環境の充実を図ることを目標とする。</p>							
補助事業の内容	英語教育指導助手派遣業務委託及び非常勤講師・支援員の配置							
補助事業の始期及び終期	令和元年度～令和10年度							
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度				計	
	事業費	円 0	円 8,472,000	円	円	円	円 8,472,000	
	基金造成額	交付金額	32,000,000	65,000,000				97,000,000
		市町村費等	0	0				0
		運用益	0	6,630				6,630
		計	32,000,000	65,006,630				97,006,630
	基金処分類	0	8,472,000				8,472,000	
	基金残額	32,000,000	88,534,630					
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>新富町学校教育振興基金によりALT(外国語指導助手)を町内小中学校に派遣し、各学校の業務実施報告書により外国語教育に深い関心を持つ児童生徒が増えていることなども確認しているところであり、また、児童生徒及び教職員にアンケートを実施した結果、「積極的にコミュニケーションを図り、意欲的に取り組んでいる」などの意見が多数あり、事業目標に対する成果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金(防衛省)により実施されている旨を町ホームページ及び町広報誌に掲載し保護者及び町民へ周知を図った。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連特定事業（環境衛生に関する事業：し尿処理施設監視システム更新）						
補助事業者名	新富町長						
実施場所	児湯郡新富町大字日置965番地12						
補助事業の成果の目標	<p>本施設は、平成20年4月に稼働を開始し、設備や機器の定期整備等を行い施設の機能保全に努めているところであるが、供用開始から11年以上が経過し、本施設の基幹的システム(WindowsSV2003)が劣化しており更新が必要となっている。</p> <p>このことから、監視システム機器の更新を行うことで、地域住民に継続的に安心と安定的な生活環境を提供することを目標とする。</p>						
補助事業の内容	機器更新業務 監視システム 一式						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和 2年度					計
	事業費	円 28,820,000	円	円	円	円	円 28,820,000
	交付金額	円 28,820,000					円 28,820,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>し尿処理施設監視システム機器の更新を行ったことでシステムが安定したほか、監視システムの更新後に施設の職員に聞き取りを行ったところ、「OS等の更新により、データの管理がしやすくなり、作業効率が向上した」との報告も得られ、事業の目標に対する成果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、町のホームページや町の広報誌に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で実施した旨を掲載し周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連特定事業（交通に関する事業：新富町コミュニティバス運営基金）							
補助事業者名	新富町長							
実施場所	児湯郡新富町							
補助事業の成果の目標	<p>新富町においては、路線バスが唯一の公共交通手段であり、高齢者の通院や買い物など住民生活に欠かせないものである。しかしながら、民営路線バスは、各路線の採算性を理由に平成28年度から2路線が減便されており、令和3年度においても更に減便される予定である。</p> <p>このため、新富町コミュニティバス運営基金を設置し、コミュニティバスの運行を継続的かつ安定的に実施することにより、地域の公共交通手段を確保し、交通空白地の解消と地域住民の生活環境の維持を図る。</p> <p>（参考指標） 想定利用者数:1日平均20名以上</p>							
補助事業の内容	新富町コミュニティバスの運営及び車両修理等							
補助事業の始期及び終期	平成25年度～令和4年度							
事業費及び交付金額		平成28年度まで	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	計	
	事業費	円 14,079,265	円 3,767,600	円 5,092,028	円 5,137,032	円 4,830,275	円 32,906,200	
	基金造成額	交付金額	20,000,000	15,000,000	0	20,602,000	13,945,000	69,547,000
		市町村費等	0	527	0	0	0	527
		運用益	27,467	1,487	6,613	6,092	8,045	49,704
		計	20,027,467	15,002,014	6,613	20,608,092	13,953,045	69,597,231
	基金処分額	14,079,265	3,767,600	5,092,028	5,137,032	4,830,275	32,906,200	
	基金残額	5,948,202	17,182,616	12,097,201	27,568,261	36,691,031		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>1日平均の利用者数は14名ほどと、新型コロナウイルス感染症防止対策等による34日間の運行休止等の影響から前年より減少したものの、本基金の活用によりコミュニティバスの安定した運行を行うことで、公共交通空白地帯の住民の交通手段の確保及び地域住民の生活環境の維持に寄与していることを確認した。さらに、令和2年度は、新たな公共交通手段としてデマンド交通方式を導入し、コミュニティバスと併用することで交通空白地運送の充実を図るとともに地域住民の利便性向上に努めることができた。</p> <p>地域住民への周知については、車両本体への表示や町の広報誌及びホームページで特定防衛施設周辺整備調整交付金による基金事業であることを周知した。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連特定事業（交通に関する事業：新富町町道維持管理事業基金）								
補助事業者名	新富町長								
実施場所	児湯郡新富町								
補助事業の成果の目標	<p>新富町の町道は、341路線、全延長約244kmあり、通行支障箇所の修繕等の町道維持管理に時間を要する状況にある。</p> <p>このことから、新富町町道維持管理基金を設置し、通行支障箇所の早期修繕等に対応できる体制を整え、継続的かつ安定的に町道の維持管理を行うことで、地域住民の安全の確保と日常生活での利便性の向上に寄与することを目標とする。</p>								
補助事業の内容	町道の維持管理事業								
補助事業の始期及び終期	平成30年度～令和9年度								
事業費及び交付金額		平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度				計	
	事業費	円 0	円 4,288,903	円 5,975,642	円	円	円	円 10,264,545	
	基金 造成 額	交付金額	26,000,000	0	0				26,000,000
		市町村費等	0	0	0				0
		運用益	0	8,230	7,544				15,774
		計	26,000,000	8,230	7,544				26,015,774
	基金処分別	0	4,288,000	5,975,000				10,263,000	
	基金残額	26,000,000	21,720,230	15,752,774					
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>町道維持管理基金により、舗装破損箇所の修繕や支障木の伐採など通行支障箇所の早期修繕等を安定的に行うことで、地域住民の安全確保と日常生活での利便性の向上に寄与し、また、早期修繕等を行った地域の代表者などに聞き取りを行ったところ、「前年より維持管理の対応が早く、道路の部分陥没等も早期に改善され車両や軽車両、歩行者の安全が確保された」などの声も聞かれ、事業の目標に対する成果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、工事施工時に設置する工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを明記し事業の周知を行った。</p>								
事業の改善措置及び今後の対応	無								
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無								